

Ring Headlines

Ring Headline

1



「フロンティア応用科学研究棟」 落成式、落成記念式典、落成記念講演会を挙げる

6月12日(木)に、工学系団地内に設置されたフロンティア応用科学研究棟の落成を記念し、落成式、落成記念式典及び落成記念講演会を、同研究棟内で挙りました。

同研究棟は、平成22年10月にノーベル化学賞を受賞した鈴木章名誉教授(元工学部教授)の功績を継承し、後進を育成する目的で、研究・教育の拠点として工学系団地内に設置されたものです。地下1階、地上7階、塔屋1階のSRC構造で、建築面積1,752㎡、延床面積10,558㎡の規模を誇り、鈴木章名誉教授の所縁の品の展示スペースなどがあるホワイエ、鈴木章名誉教授の名前を冠した「鈴木章ホール」などの施設が設置されています。

同研究棟1階エントランスホールで開催された落成式では、関靖直文部科学省大臣官房文教施設企画部長、鈴木章名誉教授、山口佳三総長、名和豊春工学研究院長、大熊毅フロンティア化学教育研究センター長によるテープカットなどが行われました。



▲落成式・テープカットの様子



▲落成記念式典の様子(山口佳三総長)



▲ホワイエで取材を受ける鈴木章名誉教授



▲落成記念講演会の様子(藤田誠東京大学大学院工学系研究科教授)

引き続き会場を2階鈴木章ホールに移して行われた落成記念式典では、山口総長、名和工学研究院長からの式辞の後、関文部科学省大臣官房文教施設企画部長から来賓祝辞をいただきました。

同会場で落成記念式典に次いで行われた落成記念講演会(北海道大学及び公益財団法人杉野目記念会による共催)では、藤田誠東京大学大学院工学系研究科教授による「自己組織化によるナノスケール物質創成」と題した講演及び、鈴木章名誉教授による「Cross-Coupling Reactions of Organoboranes: An Easy Way for Carbon-Carbon Bonding」と題した講演が行われ、同講演の招待者約170名の他、学生約90名が聴講しました。各講演後には質疑の時間が取られ、活発な意見交換が行われ、盛況のうちに閉会となりました。(総務課)



▲落成記念講演会の様子(鈴木章名誉教授)